

5月22日は「ガールスカウトの日」 3年ぶりに全国のガールスカウトが地域で活動

報道関係者各位

ガールスカウト日本連盟（東京都渋谷区 代表：和田照子）は、5月22日「ガールスカウトの日」を中心に、全国各地でさまざまなイベントを開催します。各地の活動を広くご紹介ください。

5月22日は「ガールスカウトの日」

1920年に東京の香蘭女学校で始まった日本のガールスカウト運動は、今年102年目を迎えました。体験活動を通して女子の力を伸ばすこの運動は、「日本女子補導団」という名前で日本全国に広まりましたが、第二次世界大戦での中断を余儀なくされました。

戦後混乱の中、再び女子教育が必要であるとかつての経験者たちが東京に集まり、1947年5月22日に再興の第一歩となるガールスカウト中央準備委員会を発足させました。

この日を記念して5月22日を『[ガールスカウトの日](#)』としています。



3年ぶりに再開

全国のガールスカウトたちは、「ガールスカウトの日」を中心とした毎年5月に、それぞれの地域で地元の方々と交流するイベントや、社会課題を解決するための取り組みをおこなってきました。

しかし2020年からは、コロナウイルス感染症の影響により対面での活動を自粛し、オンラインで医療従事者の方々への応援メッセージを発信するなどの取り組みをしてまいりました。

2022年は、3年ぶりに地域での「ガールスカウトの日」の活動をおこないます。



取り組みに向けた準備の様子や当日の活動の様子を[特設ウェブサイト](#)に掲載しています。

全国の[イベント情報はこちら](#)からご確認くださいませ。

ガールスカウト運動

少女たちの冒険心を満たし、野外活動や奉仕活動を通して市民性を養うこの運動は1910年にイギリスではじまり、現在も152の国と地域で展開しています。ガールスカウトの挑戦は「少女と女性の可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていくこと」です。持続可能な開発目標（SDGs）の達成に取り組み、特にSDG5「ジェンダー平等」の実現に向け、よりよい社会を作る力をもつ女性をたくさん育てています。